

タイヤ売り場を往く。

—2018 Spring—

販売店の“今”をフィールドワーク



「次」のタイヤはココで買いたい!

北国でもスタッドレスタイヤから夏タイヤへと履き替えを終えるこの時期、せっかくだから夏タイヤの状態を見てみよう。残りの溝は?ゴムの劣化やひび割れは? 新品の時に比べて大幅に減ったりダメージを受けているなら、いっそのこと新しいタイヤにしてみてもはどうだろうか。そんなときに悩ましいのが購入先。タイヤを売っている店はいくつもあるし、その違いや特徴がわからないという人も少なくないことだろう。そこで本誌の出番だ。先月の夏タイヤ商品ガイドに続き、今回はタイヤ販売店を紹介。各系列の特徴をわかりやすくガイドするので、さあ、まずは興味を持ったお店に出かけてみよう。ちなみに、夏の激しく熱を持ったアスファルトはタイヤへの攻撃性が増す。タイヤが劣化していたらバーストなどの危険もあるので、気になるなら暑くなる前のタイヤ交換が安心だ。

5つの主要売り場を歩く。

【専売店・編】



タイヤ館 (BRIDGESTONE)



タイヤガーデン (YOKOHAMA)



タイヤセレクト (DUNLOP)

【量販店・編】



スーパーオートバックス (AUTOBACS)



イエローハット (YellowHat)